

## 《9月定例会》

8月29日から9月25日までの28日間にわたり定例議会が開かれ、報告1件、市長提出議案27件、議員修正議案1件を審議・可決・認定しました。

### 一般会計

#### ●● 主な事業 ●●

- ☆小・中学校空調設備整備事業
- ☆アクティブシニア活躍支援事業
- ☆子育て世代包括支援センター事業
- ☆労働者住宅資金貸付事業
- ☆生涯学習センター維持管理事業
- ☆民間保育所整備推進事業
- ☆白岡西部産業団地企業誘致推進奨励事業

### 地域振興課

**問** 地域公共交通サービスについて、運転免許証の自主返納者支援を実施しているが、運転免許証自主返納者の人数は。

**答** 141人である。

**問** 国際交流の中で、外国人の労働者対策として、国は大胆に予算を組み、対策をしているが、市にはどのような形で表れてきているのか。

**答** 具体的に国や県から示されているものはなく、予算レベルでも同様である。制度改正に伴う情報提供はあるが、具体的な事業内容の伴うものはきていない。

### 市民課

**問** マイナンバー制度が始まってから3年半ぐらい経つが、マイナンバーカードの発行状況は。

**答** 7月31日現在、申請7,550件、交付件数6,480件、交付率約12.3%となっている。



平成30年度  
一般会計決算

# 市の事業を チェック 税

歳入…158億3,779万9,005円 差引額…7億4,924万2,563円  
 歳出…150億8,855万6,442円

※差引額には、令和元年度への繰越事業が含まれています。



### 商工観光課

**問** 白岡市住宅リフォーム資金補助事業について、1件当たりの補助内容はどのようになっているのか。

**答** 1件当たり、補助対象経費の5%、10万円を上限としている。

また、36件の補助に対して、施工業者は9業者、工事内容については、外装、内装、トイレ、浴室、台所の改修工事が主な内容となっている。

### 教育委員会

**問** 教育委員会で把握している本市のいじめの件数と、いじめ防止対策推進委員会に上げられたいじめの件数は何件か。

**答** 平成30年度に報告を受けた件数は、小学校58件、中学校27件の計85件である。そのうち、いじめ防止対策推進委員会に上げられたものはない。

### 環境課

**問** 危険な空家は、何件把握しているのか。危険な空家の内部の実態は、把握できていないのか。

**答** 市内で把握している危険な空家は、9件である。危険な空家は、内部に入ることが難しいため、樹木や外壁の状態など、外見で判断している。

### 秘書広報課

**問** 市公式ホームページについて、市民目線では、まだ情報を探しづらいと感じる。今後どのように改善を図っていくか。

**答** 今後はホームページのスマートフォン対応について検討していきたい。しかしながら、県ではホームページを含む電算システムの統一化の動きもあるようなので、その動きも注視していきたい。



市公式ホームページ

**問** 市長への手紙がホームページに公開されるまでの期間は、もう少し短縮できないか。

**答** 市長への手紙は、回答まで2週間程度、ホームページへの公開まで1か月程度時間を頂いている。期間の短縮については、検討課題としたい。

### 総括質疑

**問** 教育振興費雇用保険で追徴金が発生した原因と詳細を伺う。

**答** 29年度に任用した臨時職員につき、社会保険及び雇用保険の適用を受けないものとして任用したが、週20時間以上の勤務となる月が見受けられたため29年度にさかのぼり加入する必要が生じた。昨年12月に雇用保険の適用手続きを行ったものである。



### 一般会計全般に対し

#### 反対討論

消費税は低所得者に負担の重い税です。10%への引き上げは、廃止または引き下げるよう国に働きかけるべき。また、マイナンバー制度の普及は低水準にも関わらず、暴挙ともいえる国の進め方を止めさせるべきです。

#### 賛成討論

歳入は昨年並みであります。税務課職員の努力が認められます。歳出は社会保障全般に力を入れていると評価できます。また、都市基盤の整備についても、良好な市街地の形成に向けて事業推進が図られています。限られた予算で十分な成果を上げていると認められます。

